

【教育目標】 夢へのチャレンジ 切磋琢磨する生徒 (令和4年11月1日改訂)



さくら ばな
桜 花

○美の心
○本気の学び
○論より実践

令和6年5月31日発行 第2号

= 令和6年度「重点教育目標」 =

「本気の運動会」

校長 葉 葺 清 敏

5月28日「美幌中学校運動会」は、多くの保護者、関係者の皆様に御来校いただき、予定通りに全競技を終えることができました。

開会式の体育常任委員長による挨拶は、来場された皆様へ生徒達の意気込みが伝わったことと思います。競技が始まると系列3年生がリーダーシップを発揮し、系列A「全力疾走」系列B「負けるの厳しいって!!」の目標に向かい、全校一丸となってゴールを目指しました。

保護者の皆様方からの熱い声援は子どもたちの励みとなり、最後まであきらめずに全力を出し尽くしていました。短時間の内容でしたが、生徒の雄姿を随所に見ることができ、素晴らしい雰囲気の中となりました。来賓・保護者・地域の皆様方から最後まで盛大な拍手とお褒めの言葉を頂きました。本当にありがとうございました。

☆「働き方改革」について

全国の学校において「働き方改革」を推進しているのはご承知の通りです。これまで社会の様々な要請を受けながら、熱意や使命感ある教師たちが、子供に関わる多くの業務を担ってきました。しかし「子供たちのため」とはいつても、長時間勤務で疲れている教師では良い指導はできません。

教師の働く環境が厳しいと、意欲・能力のある若者が教師を志さなくなり、学校教育の質の低下を招くことにもなりかねません。そこで、教師のこれまでの働き方を見直し、限られた時間の中で、子供たちに効果的な教育活動を行えるようにするために、学校の「働き方改革」が求められるようになりました。

本校でもICTの有効活用や支援員の協力、様々な創意工夫による「働き方改革」を推進しており「チーム美中」を合言葉に指導の強化及び業務の合理化を図り、円滑な学校運営に努めています。

また競技経験の少ない教師が指導せざるを得なかったり、休日も含めた部活動の指導が求められたりするなど、教師にとって大きな業務負担となっている部活動指導においても学校体制を整備しています。

こうした情勢を踏まえスポーツ庁が主体となり昨年度から部活動の段階的な地域移行を目指し、地域における部活動の環境整備を進めています。

本校では、女子バスケットボール、サッカー、野球が拠点校部活動として各大会に出場しています。今後も保護者・地域の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

「第37回 運動会」無事終了！ ありがとうございます！

本年度最初の大きな行事の「運動会」を無事終えることができました。当日は保護者の皆様をはじめ、沢山のご来賓、地域の方々にご来場いただき誠にありがとうございました。生徒たちは温かな声援をいただき、運動会という行事におきまして、輝きを放つことができました。仲間とともに運動会を通して多くを学び成長した姿をお見せできた実感しています。

また、PTA生活委員会における場所取りや駐車場整理、お互いに譲り合った心温まる観覧への配慮に心よりお礼申し上げます。

エアコン工事進んでいます！ ありがとうございます！

令和6年度、美幌町よりエアコンを設置していただけることとなりました。現在、放課後や休日を中心に作業が進んでいます。さまざま専門職の方々の作業は、「これぞプロ！」というお仕事ばかりです。みなさんが夏に涼しい環境で学習ができるようお力添えをいただいています。感謝して勉強・行事・部活動と本気の学びを実践していきましょう。

